

# コープフードバンク事例紹介



大切な食べ物を  
必要としている人に届けます



**品質には問題のないものの、やむなく廃棄**されてしまう食品を無償で提供していただき、**支援を必要とする福祉分野の施設・団体**（障がい者施設、路上生活者施設など）に必要な食品を**寄贈**する活動。

**1960年に米国**で生まれ、日本での草分けは、**2002年東京の「セカンドハーベスト・ジャパン」**（母体はキリスト教会）  
その後全国各地に活動を行う団体

世界では約9.6億人が**栄養不足**

日本は年間5,800万トンの食料を輸入

日本の年間の食品廃棄物は、約1,953万トン

\* 途上国の5,000万人分の年間食料に匹敵

この中には、本来食べられるのに捨てられる

「食品ロス」が約621万トン

2009年度、世界の食料援助量は570万トン



- 日本の食品ロス（年間約500～800万トン）は、世界全体の食料援助量の約2倍。
- 日本がODA援助しているナミビア、リベリア、コンゴ民主共和国3カ国分、セネガル1カ国分の食料の国内仕向量に相当。

規格外品、期限切れ等により  
手つかずのまま廃棄される食品



日本の  
「食品ロス」  
(500～  
800万トン)

事業系

うち可食部分と考  
えられる量  
(300～  
400万トン)

規格外品、返  
品、売れ残り、食べ  
残し

家庭系

うち可食部分と考  
えられる量  
(200～  
400万トン)

食べ残し、過剰除  
去、直接廃棄



世界全体の  
食料援助量(2011)  
約400万トン

ナミビア、リベリア、コン  
ゴ民主共和国3カ国分  
の国内仕向量(2009)  
約600万トン

セネガルの国内仕向量  
(2009)  
約700万トン

資料:WFP, FAOSTAT "Food balance sheets"(2009)

2008年1月 **中国冷凍餃子中毒事件**  
食べられる餃子を大量に破棄

---

2008年 リーマンショック **派遣村など貧困。**  
フードバンクの紹介

2011年 東日本大震災の発災

---

2012年 みやぎ生協 コープフードバンク開始

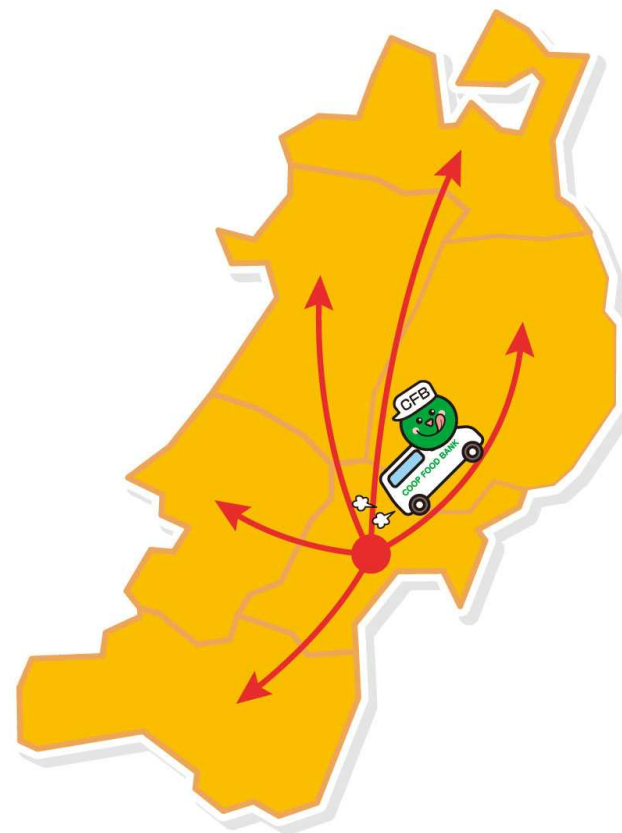
---

**2014年「コープ東北」の組織に移行**  
**コープ東北サンネット事業連合の物流をはじめとする**  
**機能を活かしてフードバンク活動を東北全体に**

宮城から  
東北6県9生協の宅配センターに、  
物流網を利用して

各県の施設・団体へ提供を行って  
います。

これが生協の強み



米、餅、パスタ、カップ麺、  
インスタントラーメン レトルト食品・缶詰

スナック菓子、チョコレート、クッキー等のお菓子

ペットボトル、缶入りなどの飲料  
お茶（葉）、インスタントコーヒー  
調味料、食用油、乾物類など

最近では、生活雑貨の寄贈も増えています

施設からお礼の手紙を頂戴することもあります。  
それを提供していただいた企業にもお届けしています。

児童養護施設  
児童福祉施設  
DV被害者シェルター施設  
路上生活者支援団体  
生活困窮者支援団体  
障がい者施設支援団体  
社会福祉協議会  
被災者支援団体 等







「中総体を控え、部活の練習でお腹をすかせて帰ってきた子どもが、先日コープフードバンクさまよりいただきました「切り餅」で「きな粉餅」を作り満足そうに食べていました。」

「**久しぶりにアイスを食べた子どもたちは、大喜びでした。**」

子どもたちからは、「わたしたちの大好きなアイスやお菓子をいただいて、ありがとうございました。部屋でみんなに分けて食べました。」

「市民の大切な税金で用意した物を有効活用してくださるとことを探していました。COOPなら安心して、お任せできる。」

気仙沼市菅原市長

「復興住宅での孤立をなくすため支援の協力をお願いします。地域に根差して活動している生協からの支援は、安心」石巻亀山市長



石巻市様

石巻市と協定締結  
自治体との連携は2件目



気仙沼市様

災害備蓄品を  
フードバンクに寄贈



コープフードバンクでは、**公平性や見極めが難しい**ので直接個人の方へ食料品等をお渡しすることは行っていません。

**社協や行政・支援団体等と連携し、困窮者の方へ食料品等提供しています。**

**東北6県で、133の社協と締結**

青森県：41社協（全県）

秋田県：6社協＋福祉事務所

岩手県：6社協

山形県：8社協＋福祉事務所

宮城県：17社協

福島県：55社協（県内全ての46町村＋市）



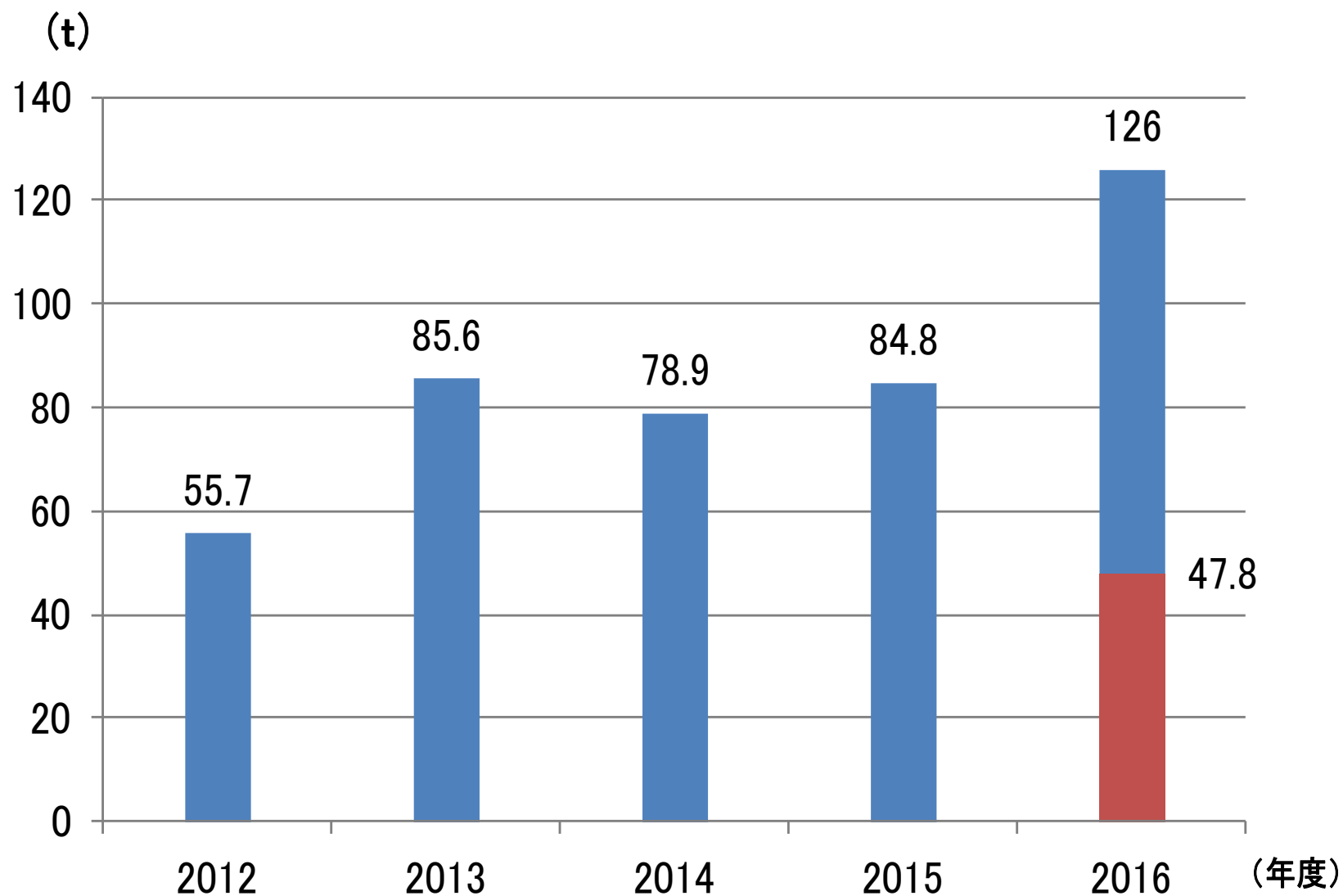
## 東日本大震災より6年が経過

多くの企業や大学などで、備蓄品の買い替え時期

「震災を経験している者として、当時の事を考えると、  
これまで職員などにただ渡していたけど、有効活用して  
いただけたところがあれば、是非」  
と提供していただく団体が増えました。







## ❁ 企業などからの受け入れ量 (t)



## ★ 施設・団体への提供量 (t)



寄附量と提供量の差異については、賞味期限が長いもの等、倉庫に在庫しております。期限を見ながら計画的に出荷しております。

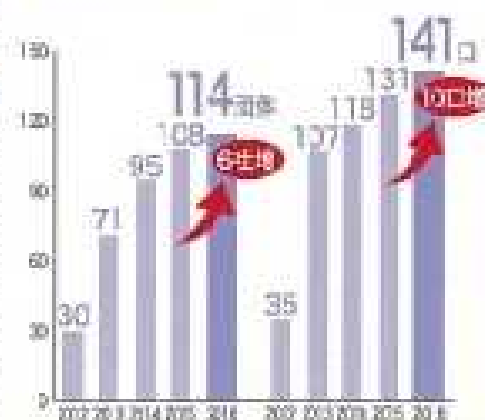
## ❁ 提供企業数 (社)



## ★ 施設団体数 (団体)



## ■ 法人サポーター (社/口)



## 🌱 個人サポーター (人/口)



運営費は、コープ東北加盟生協が負担

法人サポーターの皆様に協力していただいております。

賛助金は、コープフードバンク事業の運営費。

- 
- 個人サポーター：1口 1,000円（年）
  - 法人サポーター：1口 30,000円（年）
- \*法人サポーター章（額入り）を発行

多くの皆さまにご支援、ご協力をいただき、  
コープフードバンクは  
東北6県に広がりました。これからも  
「誰もが安心して暮らせる地域社会づくり」  
の取組みに努めてまいります。

